

YMCA News



6

みつかる!つながる!よくなっていく!

—全国リーダー研修会参加報告—

私たち3人は2023年5月4日から6日にかけて岡山県倉敷市自然の家で開催された全国リーダー研修会に参加しました。この3日間は、リーダーを始めてから1番楽しかったといっても過言ではないほど、充実したものでした。

今回の研修会のテーマは「Youth must go on～見えていないものがほらそこに～」でした。それを踏まえて「YMCAが目指す社会」へ私たちはどう進んでいくのかを考え、各グループで地図を作成するという課題が与えられました。話し合う中で、自分のこれまでの活動や経験を言語化することにより、自分の思いを再確認することができました。同じように、他のリーダーの考え方を深く知ることによって自分にも新しい気づきが生まれました。それぞれのグループが夜通し熱く語り合い、時間をかけて作りあげた地図は、解釈や表現においてどれひとつとして同じものはなく、それぞれのグループの個性を感じました。この課題によって、私たちがYMCAで活動する意味を考えることができ、これからの活動への糧を得ることができたと思います。

他にも、基調講演では、絵本を通じて「モノの見方はたくさんある」ことを感じたり、ワークショップ「だっぴ」では、離れた世代とも話すことができたり、それぞれがお互いの活動を見つめ直す良い機会となりました。2日目には選択式のワークショップに参加し、他のグループのリーダーとも交流しながら、新しい体



ゴールドリーダー



アーチリーダー



スノービーリーダー

験をすることができました。普段の活動で子どもたちと関わる上で大切なことや、子どもたちと共有したい楽しさを目一杯感じました。

また、今回の研修会ではたくさんのキャンプソングを歌いました。全国のリーダーが各々知っている歌を紹介してくれたことで、引き出しを増やすことができました。以前から知っていた曲でも歌が作られた背景を紹介してもらったり、振り付けを教えてもらったりすることで、一つひとつの歌にいっそう愛着が生まれました。そして、研修会のテーマソングである「なないろのうた」をリーダー全員で肩を組みながら歌った瞬間が印象的です。その場にいる全員がひとつになったような歌の力を感じ、普段の活動でも子どもたちと もっと歌いたいと強く思いました。

全国にリーダーがいることは知っていましたが、研修会に参加することで同じ年代で同じ思いを持った仲間が全国にいることを肌で感じ、多くの刺激をもらいました。そこで出会った仲間だからこそ、より深く自分をさらけ出すこともでき、新たな自分の発見もありました。自分たちの100%を出すことができた研修会でしたが、全国のリーダーも同じ熱量で臨んでおり、3日間という短い期間とは思えないほど、濃い時間を過ごすことができました。寝る間も惜しんで、真剣な話もくだらない話も、ともに語り合った時間は一生忘れないでしょう。この研修会で出会ったリーダーたちは、これからもずっと繋がっていきたい仲間であり、私たちがYMCAの活動を続ける原動力にもなると思います。



名古屋YMCA・ワイズフェスティバル 「デーキャンプ交流会2023」実施報告会

昨年に続き2度目となる名古屋YMCA・ワイズフェスティバル「デーキャンプ交流会」を、4月22日に名古屋市戸田川緑地公園こどもキャンプ広場で開催しました。ユースリーダー、ワイズメン、元メンバー、元リーダー、元スタッフなど総勢約100名で楽しい時間を共有しました。

会のコンセプトは、今YMCAで活動している人とかつてYMCAで活動していた人が共に集う事ができる「場所づくり」です。YMCAを卒業した人が時を経て、ご家族やお友達と連れだってかつての仲間との再会を喜び、変わらぬ活動が今も続いていることを味わう、“ホームカミングデー”的な位置づけです。

それぞれが交流を楽しむために、プログラムは詰め込まないで「ゆる〜い」形で進みます。ユースリーダーがキャンプトレーニングを兼ねて飯ごう炊さんとカレーを、ワイズメンが副菜とおやつをつくり、ランチをご提供。おっさんバンドによる歌と踊りで盛り上がり、おなかもこころもホッカホカ!みなさん笑顔での

解散となりました。

次年度も必ず実施します。毎日忙しく労してくださっているYMCAの教員・職員のみなさんには極力負担を掛けずに、ボランティアメンバー主導で実施します。息抜きのつもりで参加くださればとてもうれしいです。

(名古屋ワイズメンズクラブ 川本 龍資)



学童キャンプ・中高生キャンプ支援協力をお願い

YMCAは、1920年に六甲山で日本初の組織キャンプを行いました。以来100年余りにわたり、グループワークの手法を用いた教育的組織キャンプを運営してキャンプの可能性を追求しています。

現代日本の子どもの社会問題は「虐待」「貧困」「教育格差」「一人親家庭の諸問題」など、様々なものがあげられます。一人親家庭の貧困率は48%程度と先進国の中でも高い水準で、日本の子どもの7人に1人が相対的貧困と言われています。

名古屋YMCAでは、2016年から『すべての子どもたちに自然体験を』をテーマとし、参加費の補助によって参加の機会を拡大しています。様々な世代、環境、国籍の人と交わり、長期間のキャンプ体験による子どもの成長と親のリフレッシュ時間の確保、すべての子どもたちの自然体験と安心・安全な生活をめざして「学童キャンプ」を実施しています。

学童キャンプは一人ひとりが大切にされ、仲間と生活を共にする喜びや、大自然の中で心が動か

される瞬間を体験し、あらゆることに対しての挑戦とそのための工夫、仲間との協力など将来への自信や期待など多くのことを育むキャンプであり、たくさんの可能性があると思っています。

また、ユースリーダーが1から作る中高生キャンプへの支援ともなります。ユースリーダーや参加者の夢を実現できるキャンプでもあります。ユースリーダーのリーダーシップを高め、次を担う中高生がのびのびと自身の力が発揮できる場を作ります。

様々な世代の子どもたちの自然体験の場の創造にぜひご協力をお願いいたします。

(担当スタッフ 福田 樹)

お振込先

- ①三菱UFJ銀行 きよなみ支店(普)
1117990 公益財団法人名古屋YMCA
- ②ゆうちょ銀行
(同封の振込用紙に記載の口座)
※各YMCA窓口でも受け付けています。

拠点のコラム

『新入生歓迎会』

名古屋YMCA日本語学院



4月に12か国45名の学生が入学したことをうけ、4月15日に新入生歓迎会を開催しました。

まだ日本に来て間もない彼らに、どんな食べものを楽しんでもらおうか…。悩んだ末にスタッフが用意したのは、「お好み焼き」。ほとんどの学生にとって初めての体験でしたが、みな口をそろえて「おいしかったです」と言ってくれました。たくさん食べ、たくさん話し、先輩やクラスメートとの交流が深まりました。

日本での生活に慣れるまでは、いろいろと不便に思ったりストレスを感じたりすること多いでしょう。学校という場合は単に日本語を勉強する場ではなく、仲間とふれ合い、ともに楽しい時間を過ごす場です。今後もこういった機会を大事にしていきたいと思っています。

(主任教員 犬飼 英男)

『楽しいおやつ時間』

本館 アフタースクールFun! (学童保育)



新1年生は学校生活が始まって早1ヵ月が経ち、毎日学校での出来事をニコニコとお話をしてくれます。

最近のアフタースクールFun!の流行りは『おやつ』です。環境・設備の関係やコロナ禍を懸念し、なかなか手作りのおやつを提供する機会がありませんでしたが、今年度より、月2回ほど手作りおやつの日を設けました。初日のメニュー『焼きそば』では、子どもたちが大喜び！その後もラーメン、おにぎりとお味噌汁など、普段はあまりおやつを食べない子もおかわりをし、大好評でした。

栄養を補うだけではなく、「こんな味付けならもっと美味しいかも」「次は〇〇食べたいね」など、子ども同士やリーダーとの楽しいコミュニケーションの時間にもなっています。

(担当スタッフ 中島 成美)

総主事コラム

今時の若者は…

2021年末、一通のメールが届きました。別のYMCAで働く中堅スタッフから退職の連絡でした。彼とは数回出会っただけでしたがとても印象深く、きれいな瞳でまっすぐに相手の目を見て話す好青年です。真面目で、一本気で、曲がったことが大嫌い。清濁併せ呑むことを良しとせず、濁った部分を浄化するまで真正面から向き合うような人でした。彼は地方に移り住み、今後林業に関わるとのことで、大地にしっかりと根を張り、天空高くまっすぐに伸びていく大木のような人生を歩んでいくのだらうと嬉しくもあり、寂しくもある連絡でした。

先日、彼の会社のプロモーションビデオを見る機会が

あり、そこには経験を積んだ彼の働く姿がしっかりと映っていました。大型重機を巧みに操り作業を進め、日本の林業の可能性、働くことの意味、家族と過ごす時間が増えたことの喜びが語られていました。自然の中で働くことによって、最初は厳しかったが今では体力がついたと笑う姿が、花粉症に苦しむ私には特に印象的でした。映像だけではわからない苦労が多数あるのでしょうか、表情から読み取ることのできる充実感が勝っているのだと想像します。

「今時の若者は…」と昔も今も良く使われるフレーズですが、「今時の若者は素晴らしい」といつも思います。そして「今時のおっさんもやるな」と言われるように、互いに切磋琢磨できるよう努めたいと願います。※実は彼も早40歳ですが。

(中村 隆)

夏休みプログラム募集中！

公式ホームページにて、夏休みプログラムの概要が公開されました。体操、サッカー、キャンプ、学童、イングリッシュなど盛りだくさんです。コロナ規制が緩和されて初めての夏休み。レギュラープログラムに登録されている方はもちろん、初めての方にもご参加いただきたいという強い思いで、今年は例年より早く募集を開始しました。

ぜひ、会員のみなさまはお友だちを誘って、名古屋YMCAへお越しください！そして最高の夏休みを過ごし、貴重な体験や思い出をお土産として持ち帰りいただければ幸いです。職員一同、安全で魅力的なプログラムを準備し、子どもたちと保護者様の笑顔を見られることを楽しみにお待ちしております。

(ボランティアセンター 渡邊 りいこ)



6月6日(火)10:00～ 電話予約開始

プログラムの
詳細は
こちら



インスタグラム
でも随時情報
発信中です

維持会員感謝・ご寄付感謝 (2023年4月26日～5月20日)

維持会員(継続)

坂本 清則 岡本 栄世 安細 好子 加藤 久雄
平井 真希 塩田 保 田中 万寿 今村 敦司
久保田 啓 磯部 裕幸 磯部 真知子

早天祈禱会

日 時 6月6日(火) 7:45～8:30
会 場 名古屋YMCA5Fチャペル
奨 励 日本キリスト改革派名古屋教会 山口 弘 牧師

ワイズコーナー 6月例会の予定

名古屋	6月13日(火) 19:00～	卓話「愛と奉仕について」 日本基督教団東海教会 牧師 和田 芳子	名古屋YMCA& ZOOM
名古屋東海	6月 8 日(木) 18:45～	卓話「認知症の診断と治療」 講師 真鍋 孔透(東海ワイズ)	ラ・スースANN
名古屋グランパス	6月15日(木) 19:00～	30周年記念例会イギリス訪問報告	名古屋YMCA
名古屋南山	6月 8 日(木) 12:00～	南山クラブ最終の第一例会	松坂屋 南館10階 矢場とん

お問い合わせ

名古屋YMCA 052-757-3331
YMCAこひつじ保育室 052-757-5530
南山ファミリーYMCA 052-831-6968
南山幼稚園 052-831-8271
神沢ファミリーYMCA 052-879-6300
YMCAかみさわ保育園 052-879-6222
名古屋YMCA日本語学院 052-531-0077
発達サポートYMCAつるさと 052-823-2021
かりやYMCA保育園 0566-62-8227



<https://nagoyaymca.org>

名古屋YMCA 使命

「名古屋YMCAは、キリスト教精神に基づき、すべての人びとに、生涯にわたる学習の場と、社会参加の機会を提供し、相互の交わりと連帯を通して、共に生きる世界の実現を目指します。」

2023年度聖句

「見よ、新しいことをわたしは行う。
今や、それは芽生えている。」
(イザヤ書43章19節)